

やまなし 市議会だより

平成19年5月22日

第9号



— 石森山つつじまつり —

5月5日、下石森地区の石森山に祭られている山梨岡神社の祭典が行われ、満開となったツツジの花を楽しもうとする参拝客で大いに賑わいました。また、神社拝殿では、地元の小学生による浦安の舞が奉納され、大人みこしと子どもみこしが地区内を威勢良く練り歩きました。

平成19年度各会計予算など可決

一般会計予算 161億5,520万円

平成19年第1回定例会は、3月2日に招集され、23日までの22日間の会期で開催されました。

この定例会では、平成19年度一般会計予算をはじめ、補正予算、条例の制定・改正、人事など市長提出議案48件、議員提出議案2件、請願1件を慎重に審議しました。この結果、すべての議案を原案のとおり可決、承認、同意しました。また、請願については閉会中の継続審査とすることに決定しました。

おもな内容

定例会で決まった議案	2～3	常任委員会の審査	7
市長市政方針	3～4	各組合議会議員選挙の結果	8
市政一般質問	5～6	議会活動日誌	8

定例会で決まった議案

【議員提出議案】

原案可決

- 議案第一号
山梨市議会委員会条例の一部を改正する条例について
- 議案第二号
山梨市議会会議規則の一部を改正する規則について

【市長提出議案】

原案可決

- 議案第一号
山梨市行政改革諮問会議設置条例について
- 議案第二号
山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について
- 議案第三号
山梨市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第四号
山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について
- 議案第五号
山梨市使用料徴収条例の一部を改正する条例について
- 議案第六号
山梨市手数料条例の一部を改正する条例について
- 議案第七号
山梨市私立幼稚園就園奨励費の補助に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第八号
山梨市民会館（YLO会館）設置及び管理条例及び山梨市花かげホール設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第九号
山梨市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例について
- 議案第十号
山梨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第十一号
山梨市農業後継者育成資金貸付条例の一部を改正する条例について
- 議案第十二号
山梨市道路路占用料徴収条例の一部を改正する条例について
- 議案第十三号
山梨市営駐車場設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第十四号
山梨市営自転車駐車場設置及び管理条例の一部を改正する条例について

- 議案第十六号
平成十八年度山梨市一般会計補正予算（第七号）
- 議案第十七号
平成十八年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第三号）
- 議案第十八号
平成十八年度山梨市老人保健特別会計補正予算（第三号）



議案等を慎重に審議する本会議

- 議案第十九号
平成十八年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第三号）
- 議案第二十号
平成十八年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第三号）
- 議案第二十一号
平成十八年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第四号）

- 議案第二十二号
平成十八年度山梨市居宅介護支援特別会計補正予算（第二号）
- 議案第二十三号
平成十八年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第三号）
- 議案第二十四号
平成十八年度山梨市牧丘簡易水道特別会計補正予算（第二号）
- 議案第二十五号
平成十八年度山梨市三富簡易水道特別会計補正予算（第二号）
- 議案第二十六号
平成十八年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第三号）
- 議案第二十七号
平成十八年度山梨市水道事業会計補正予算（第三号）
- 議案第二十八号
平成十九年度山梨市一般会計予算
- 議案第二十九号
平成十九年度山梨市国民健康保険特別会計予算
- 議案第三十号
平成十九年度山梨市老人保健特別会計予算
- 議案第三十一号
平成十九年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算
- 議案第三十二号
平成十九年度山梨市下水道事業特別会計予算
- 議案第三十三号
平成十九年度山梨市浄化槽事業特別会計予算
- 議案第三十四号
平成十九年度山梨市介護保険特別会計予算
- 議案第三十五号
平成十九年度山梨市居宅介護支援特別会計予算
- 議案第三十六号
平成十九年度山梨市居宅介護支援事業特別会計予算
- 議案第三十七号
平成十九年度山梨市牧丘簡易水道特別会計予算
- 議案第三十八号
平成十九年度山梨市三富簡易水道特別会計予算
- 議案第三十九号
平成十九年度山梨市活性化事業特別会計予算
- 議案第四十号
平成十九年度山梨市水道事業会計予算
- 議案第四十一号
東山梨行政事務組合規約の変更について
- 議案第四十二号
山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について
- 議案第四十三号
山梨県市町村自治センター規約の変更について

- 議案第三十九号
平成十九年度山梨市水道事業会計予算
- 議案第四十号
平成十九年度山梨市水道事業会計予算
- 議案第四十一号
東山梨行政事務組合規約の変更について
- 議案第四十二号
山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について
- 議案第四十三号
山梨県市町村自治センター規約の変更について

○議案第四十四号

・組合組織の見直し及び東山梨行政事務組合が消防職員及び消防団員の賞じゅつ金の支給事務の共同処理に加入することに伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更について

○議案第四十五号

・山梨南中学校耐震補強大規模改造事業山梨南中学校耐震補強大規模改造建築主体工事請負契約について

原案承認

○議案第十五号

・専決処分の承認を求めるところについて(平成十八年度山梨市一般会計補正予算(第6号))

原案同意

○議案第四十六号

・山梨市山恩賜県有財産保護財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求むる件

- 牧丘町柚口 若月 久吉
- 牧丘町柚口 鈴木竹比古
- 牧丘町千野々宮

- 戸井田義久
- 野澤 和彦
- 前嶋 満男
- 佐藤 宗利
- 岡 利彦

○議案第四十七号
・公平委員会委員の選任につ

いて同意を求めらるる件

○議案第四十八号

・教育委員会委員の任命について同意を求めらるる件

原案のとおり異議なく答申

○諮問第一号

・人権擁護委員候補者の推薦について

- 北 鶴田 熙人
- 上之割 天野五十鈴
- 三富上釜口 日原 元之
- 三富下萩原 坂本眞紀子

請願の審査結果

今定例会には一つの請願が提出され、建設経済常任委員会での審査の後、つぎのような結果になりました。

◆閉会中の継続審査となったもの

○請願第一号

・「公契約法」の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する請願書

詳しくは会議録を

詳しく内容を知りたい方は、会議録を市民図書館、公民館、情報公開コーナーなどに備えますので、ご覧ください。

長 市 市政方針

〈要旨〉

平成十九年三月二日、第一回定例会(三月)初日、中村市長より提出議案の概要の説明及び当面する市政の課題や取り組み状況についての説明がありました。

〈平成十九年度の予算編成について〉

・大幅な財源不足が見込まれたことから、経常経費はもとより市単独事業や事務事業の圧縮等を図るとともに、各種事業の選別や事業効果等について精査を重ね、見込める財源も最大限見込み予算編成を行ったところである。こうした状況下での平成十九年度一般会計予算額は、前年度比〇・五八%減の総額百六十一億五千五百二十万円の予算規模となったところである。

〈都市計画マスタープランの策定について〉

・今後は、まちづくりの提案を基に策定委員会により、素案を策定し、パブリック

コメントの実施や地域審議会及び都市計画審議会の審議等を経て九月議会に報告をしたいと考えている。

〈長期道路網計画について〉

・策定に当たっては、役割分担に応じた道路整備とネットワーク形成を効率的に行い、利便性・安全性の高い交通環境の確保を図ることを基本的に考え、山梨市都市計画マスタープランの決定を受け十九年度から検討に入り、二十年度に策定したいと考えている。

都市」と目標を定めた。本年度中に最終決定をし、この計画に沿って平成十九年度から環境問題に対応していきたいと考えている。

〈障害者福祉計画について〉

・法制度改正など迅速・的確に対応し、障害のある人が地域でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを進めていくための指針として、「山梨市障害者基本計画」と「山梨市障害福祉計画」の二つの計画を一体化し、平成二十七年までの十年間の計画として、「山梨市障害者福祉計画」を策定する。

〈第一次財政改革の推進について〉

・昨年十二月には、平成十八年度上半期の進捗状況を確認したうえで、年度計画の達成に向けた取り組みを着実に進めるため各課長あて通達を行った。また、行政評価についても、試行事業に関する事務事業評価シートを作成などを行い、評価システムの構築に向けた取り組みを進めていく。

〈定住促進に向けた取り組みについて〉

・昨年九月にスタートした「空き家バンク制度」については、登録件数も少しずつはあがってきており、三月一日現在で十三件とい



中村照人市長

う状況である。定期的に現地見学会を行っているところであるが、現在二件の契約締結にいたっている。

〈市役所東市有地の活用計画について〉

・平成十九年度には、設計内容に基づき、可能な限り有利な財源を確保する中で、既存施設を最大限活用するなど、経費の節減を図りながら、新庁舎整備工事を行い、平成二十年三月の完成を目指していきたいと考えている。

〈根津記念館整備事業について〉

・平成十九年度は、まちづくり交付金事業として、展示棟となる倉庫群復元工事、多目的広場整備工事、展示工事などを実施する予定である。

〈横溝正史館について〉

・フルーツセンター西側駐車場の一角を建設場所に決定し、十一月二十二日に起工式を行ったところである。現在、三月二十四日に竣工式を行う予定で準備を進めているところである。

〈甲府・峡東地域ごみ処理施設について〉

・去る二月一日県の許可があり、同日甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合が設置され管理者には甲府市長が

就任した。組合事務所の位置は、笛吹市境川支所で四月一日から職員十名で対応し、山梨市では一名を派遣する。

〈次世代エネルギーパーク構想について〉

・本市の地域特性を生かした「山梨市次世代エネルギーパーク」の構築に向けた調査を行ってきた。調査報告書をNEDOに提出し、今後は審査を踏まえ、採択された場合は順次整備していくことになる。

〈放課後児童健全育成事業の学童クラブについて〉

・昨年十箇所を実施しており、十九年度は四月から牧丘第二学童クラブを倉科保育所内に、牧丘第三学童クラブについては、保護者の希望により夏休み期間のみ開所する予定である。十九年度については、できるだけ保護者の皆さんの希望に添えるようにした結果、八十七名増の三百八十三名を受け入れすることとした。

〈山梨北中学校耐震補強大規模改修設計について〉

・本年度は山梨南中学校校舎の耐震補強大規模改修事業を実施することとしている。平成十九年度については、山梨北中学校校舎について耐震設計経費を予算計上

し、順次学校施設の耐震化計画を実施していきたいと考えている。

〈堀之内小学校の閉校について〉

・平成十八年六月「堀之内小学校の今後を考える会」から、住民の総意を持って八幡小学校への統合陳情がなされ、市ならびに教育委員会としては地域のみなさんのご意思を尊重し、平成十九年度から八幡小学校へ統合することに決定した。



堀之内小学校閉校式の様子

〈牧丘第一小学校柳平分校の休校について〉

・保護者の希望を受け、地元の柚口区柳平班長ならびに本校の牧丘第一小学校長から、柳平分校を休校としてほしい旨の要請があり、市教育委員会において検討し、山梨県教育委員会に「休校の届出」を提出したところである。

〈主要道路事業について〉

・国庫補助事業の継続事業として、小原東東後屋敷線と落合正徳寺線の二路線を予定している。地元住民の皆様はもとより、関係者各位の多大なご理解、ご協力をお願いするものである。

〈ウオーターフロント構想に基づく、河川整備について〉

・「まちづくり交付金事業」などを活用し、モデル的事業として笛吹川亀甲橋下流付近から重川・日川合流地点までの歩道や河川内の遊歩道等を順次整備していく予定である。

〈観光宣伝について〉

・二月十七日、市観光協会、市商工会等二十二名をもって山梨市観光キャラバン隊を編成し、滋賀県大津市瀬田の唐橋に行き二十二本の風林火山と孫子の旗を立て、大津市、瀬田川流域観光協会と交流を深めてきた。今回の大津市との交流を機に、山梨市の地域の特産物や温泉、山岳などの情報を関西方面に発信し、観光振興を図っていききたいと考えている。

〈オーチャードヴィレッジ・フフについて〉

・再開に向けては、指定管理者による運営を行うこととし、募集に必要な管理運営業務の内容及び基準について、

現在鋭意検討を重ねている。新年度に入り指定管理者の募集を開始し、指定管理者の「候補者」と協議を重ねる中で、市としての必要な修繕が生じた場合には、補正対応を考えている。

〈農業振興地域、農業地利用計画の更新について〉

・合併以降、牧丘・三富地域を含めた新市としての農用地利用計画を更新（総合見直し）する必要があると、現在事務的に進めているところである。

〈国民健康保険特別会計について〉

・健康保険法等の一部を改正する法律が昨年公布された。改正内容が国保財政への影響が大きいため、今までの実施状況と今後の実施内容を勘案し、影響額等を見据えながら健全な財政運営をしていきたいと考えている。

〈老人保健特別会計について〉

・平成二十年度から、七十五歳以上の者と六十五歳以上七十五歳未満の者で、一定程度の障害の状態にある旨の認定を受けた者を対象とした後期高齢者医療制度として、県下の全市町村が加入する広域連合が運営する制度として創設される。

市政一般質問

代表・一般

平成19年第1回定例会の市政一般質問及び質疑は、3月15日、16日の2日間行われ、代表質問を3人の議員が、一般質問を5人の議員が行い、市政全般について市の考えをたしました。

質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

代表質問

市政会 雨宮 巧



〈質問事項〉

- ・市民税等の収納について
- ・市役所東市有地活用計画について
- ・中村邸跡地利用について
- ・入札制度について
- ・成年後見制度について
- ・観光について
- ・森林整備について
- ・消防団について
- ・協働のまちづくりについて
- ・堀之内小学校廃校利用について

〈主な質問と答弁〉

問 成年後見制度について本市における申し立てがあるか。

答弁 市長

平成十七年度に介護保険施設から申し立てがあり、審判請求を行ったケースが一件あった。本年度は二件の申し立てがあり、民生委員からの申し立てが一件、病院からの申し立てが一件であり、現在要綱に沿って親族調査及び

親族への情報提供を行い、親族の審判請求意思及び市長が審判請求を行うことについての親族の意思確認を行っているところである。

問 観光について

広瀬湖周辺整備はセラピーロードの整備にも繋がるが、財源の厳しい中でどのように整備していくのか。

答弁 市長

今後、湖面利用の具体化を考慮した上で、地域・ダム事務所・県等関係機関と協議し、検討していきたいと考えている。セラピーロードの整備については、安全が確保される遊歩道の整備を主に順次、関係機関の指導をもとに整備したいと考えている。新年度は、遊歩道三ヶ所の橋梁について改修費一千万円を予算計上し、安全な遊歩道の維持管理に努めたいと考えている。

中清会 野澤重幹



〈質問事項〉

- ・新年度予算について
- ・大型店出店について
- ・主要道路事業について
- ・ウォーターフロント構想に

ついて

- ・フルーツパークについて
- ・観光宣伝について
- ・中村邸跡地利用について

〈主な質問と答弁〉

問 新年度予算について

経常経費はどのくらいか。また、経常収支比率と実質公債費比率はどの位を見込んでいるのか。

答弁 市長

平成十九年度当初予算における経常経費は、前年度と比較して一億五千二百八十八万四千六百六十二円六千六百六十六円余となつている。また、経常収支比率は九十三・〇％となつている。実質公債費比率は、決算に基づく数値であるため現時点では示すことはできないが、右肩上がり傾向になると想定される。

問 大型店出店について

農業振興地域整備計画書中の農業振興地域内の農用地利用計画と農村景観の保全についてまでも見直すのか。

答弁 市長

農業の健全な発展を図るため、土地の農業上の利用と他の利用との調整に留意して、農業の近代化のため必要な条件を備えた農業地域を保全・形成する法律の趣旨にあるとおり、旧市町村における地域の特性や計画変更の経緯を踏まえながら、社会経済情

勢の変化をも考慮した中で本市の実情に即したバランスのとれた総合的な見直しを行うことにしている。



大型店出店予定地を視察する議員

真和会 岩崎友江



〈質問事項〉

- ・平成十九年度一般会計当初予算・事業の概要について
- ・山梨市の自然環境がもたらした歴史文化の活用について

- ・福祉行政について
- ・保健行政について
- ・教育について

〈主な質問と答弁〉

問 福祉行政について

障害者の自立への手助けとして、就労のあっせんはど

んな方法で支援しているのか。
市長

答弁 市ではハローワークの主催による障害者雇用連絡会議に出席し、障害者の就職相談について、関係機関との情報交換や障害者の雇用状況の把握などを行い、対応している。また、市の高齢者職業相談室においても、職業相談やハローワークへの紹介などを行い、就業の支援をしている。

問 教育について
給食の食材の調達方法と地産地消の推進の考えは。

答弁 教育長
市では合併後、食材の一括購入をすべく、統一献立を始めた次第である。地産地消については、各学校の行事等で食材の安全性や、その他の問題等をクリアできれば、可能な限り積極的に取り入れていきたいと考えている。

一般質問

日本共産党

吉田 昭 男

〈質問事項〉

- ・新庁舎建設用地取得と建設について
- ・山梨市にこれ以上の大型店出店を許さないために
- ・安心して豊かな給食の確立をめざして

・地域包括支援センターの現状について

答弁 市長
指定ごみ袋導入における諸問題について
・スタンプ券で税金と公共料金を納入できる制度の検討を

問 税金を納入できる制度の検討を
住民と行政、商店の三者が得する一石三鳥の制度であるが、本市においても導入に向けて検討を求めるがどうか。

答弁 会計課長
この制度を導入している自治体は福島県矢祭町であるが、本市の人口一人当たりに対するスタンプ券の発行店舗が同町と同じ水準になるためには、現在の店舗数の七倍の店舗が必要を推計され、現在のスタンプ券発行店舗の組織率はまだ低いと思われる。小さな町の利点を生かして機能している部分が多々あると考えられるので、導入するには難しいものと思われる。

真和会

山崎 峰 三

〈質問事項〉

- ・市の業務案内等の放送について、放送会社の現況と危機管理放送の対応について
- ・山梨市区長会との連携の強化について

・重川橋架け替え後の道路整備について

問 重川橋架け替え後の道路整備について
この架け替え工事を契機に、県では重川橋のある県道山梨市停車場線の全面的な改良整備の計画があるのか。

答弁 建設課長
現時点では具体的な計画は伺っていないが、本市、県土木部と甲州市の担当者で検討を進めている峡東北部地域の道路網検討会の中でも協議してもらい、平成十九年度と二十年度で策定予定の山梨市長期道路網整備計画の中でもしっかりと検討したいと考えている。

真和会

佐藤 勇

〈質問事項〉

- ・笛吹川沿岸土地改良区の余剰水の水道水への転用について
- ・帝京医療福祉専門学校の動向について
- ・ごみ減量化とリサイクルステーションの活用について

市長

答弁 帝京科学大学を訪問し、理学療法科を上野原市に移設する計画が進めているとの確認をした。理学療法科以外の部門については存続していただくようお願いをした。これまでの本市と帝京医療福祉専門学校との経緯等を勘案し、帝京科学大学の方針を踏まえる中で、校舎の活用策について話し合っていきたい。

問 建設課長
現時点では具体的な計画は伺っていないが、本市、県土木部と甲州市の担当者で検討を進めている峡東北部地域の道路網検討会の中でも協議してもらい、平成十九年度と二十年度で策定予定の山梨市長期道路網整備計画の中でもしっかりと検討したいと考えている。

真和会

高原 信道

〈質問事項〉

- ・山梨市市政功労者表彰規則について
- ・農業問題について
- ・過疎地域自立促進計画の今後の取り組みについて
- ・笛吹中学校スクールバス運行の考え方について
- ・大野バイパスの愛称について
- ・冬期の観光客誘致ルートについて

間を通じて専属運転手をお願いすることにより、生徒の一挙手一投足にも目を配り、ちよつとした変化も見逃さない気配りも求めている。バスを買い替えるは現在のところ考えていない。

問 市長
病後児保育の保育室で、看護師、保育士各一名ずつを配置し実施するものである。開始時期は平成十九年四月二十三日を予定している。

答弁 市長
病後児保育について
平成十九年度当初予算に病後児保育経費として三百三十万円計上されているが、対象者と具体的な内容は。

真和会

大竹 裕 子

〈質問事項〉

- ・妊産婦無料健診について
- ・こんにちは赤ちゃん事業について
- ・病後児保育について
- ・男女共同参画基本計画について
- ・特別支援教育について
- ・放課後子どもプランについて
- ・障害者自立支援法について
- ・青少年の健全育成について
- ・各施設の市民見学会について

常任委員会の審査

今定例会の各常任委員会は、三月七日・十九日・二十日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。各常任委員会における質疑の要旨はつぎのとおりです。

総務

○議案第一号について

問 山梨市行財政改革諮問会議設置条例に関連して、「規定」から「条例化」にすることで、今まで以上に強固な組織になるものと思われるが、その意義は何か。

答 本市における行財政改革の取り組みを重要なものと位置づけ、積極的な推進を図っていく意味からも条例化するものである。

○議案第十六号について

問 消防団の団員の確保が難しいとすれば、合併できる場合は合併をするような編成替えを行政として考える必要があるのではないか。

答 数年前から、各部においても団員確保が難しく、合併・統合等については将来の課題として捉えている。

問 現在、確定申告の受付期間中であるが、市での受付状況についてはどうか。

答 国税庁のホームページで申告書を作成できるシステムになっているため、来庁する人は減っている。

○議案第十七号について

問 出産育児一時金が減額されている理由は何か。

答 出生数そのものが減っている。国民健康保険の該当者の中での出産が少なかつたということであり、社会保険等を含めると概ね三百件ほどの出生である。

○議案第二十八号について

問 平成十九年度山梨市一般会計予算に関連して、平成十八年度・十九年度で市役所庁舎移転の設計から工事着手となるようだが、工事等どこまで考えているのか。

答 十八年度は、実施設計を精力的に進めているが、十九年度に入り、実施設計を受けての入札行為を行い、約一年間かけて、解体から改修工事を実施し、十九年度の末までには、東棟と西棟の部分を庁舎整備として仕上げたい。

委員会人事

総務常任委員会副委員長

欠員となっていた総務常任委員会の副委員長に古屋保男委員（牧丘町北原・五十九歳）

が互選されました。

建設経済

○議案第十六号について

問 農業後継者育成貸付金の利用者は増えているのか。また、増やすための対応はどのようにしているのか。

答 利用者については横ばい、あるいは減少傾向である。利用者を増やすための対応としては、今までは農業後継者に限るといって貸付をしていたが、新規就労者も対象に加え、五十歳までの年齢制限を六十五歳くらいまでにすることを想定している。

○議案第二十六号について

問 窪平温泉保養施設管理費の原材料費の増額については、具体的にはどのようなことか。

答 温泉の利用客が減少している中でも売店のパンや牛乳が大変売れており、その購入のための増額である。

○議案第二十八号について

問 基盤整備事業については、申請があれば今後も順次実施していくのか。

答 事業の実施前に調査を行い、地元、国、県と協議をして事業が可能ということであれば基盤整備事業を導入して整備を図っていきたい。

問 都市計画マスタープランは何年計画であるのか。

答 都市計画マスタープランは、二十年後の山梨市のことを考慮して十年の計画を進めている。上位計画にあたる市の長期総合計画がおよそ十年の計画であり、それに沿って都市計画のマスタープランを策定するため、スパンは同じくらいになる。

要望

本市に新店を計画している大型商業施設2店舗について現地調査を行い、活気あふれたまちづくりを当局に強く要望した。

教育民生

○議案第十六号について

問 山梨市屋内温水プール使用料が八十万四千円の減額となっているが、利用状況はどのようなになっているのか。

答 利用者数は昨年度ベースで概ね六%減、収入は約十三%の減となっています。春の異常気象により四月から六月の利用人数が平均十五%落ち込んでおり、その影響によるものと思われる。

問 社会教育施設費の中、委託料二百五十九万円の減額の理由は。

答 主なものは花かげホール自主事業として年間五事業に約五百万円の当初予算を計上していたが、NHKとの共催事業や財団法人地域創造の事業として採用され、出



議案を審査する教育民生常任委員会

演料が無料となった事業があったため、今回の減額補正となった。

○議案第二十八号について

問 徳和川小水力発電設置に伴う流量調査の内容は。

答 徳和川の取水地点、夢窓の滝との合流地点、発電所設置付近の三地点において、年四回の流量調査を業者委託し実施する予定である。なお、県企業局の指導により職員による調査も月三回、一年間に渡り実施する予定である。

問 根津記念館の管理運営について将来的に市としてはどう考えているのか。

答 平成二十年十月のオープンを予定しています。当面は市で事業計画を立て管理運営し、将来的には、NPO等独立した運営組織を育成し、地元の協力をいたいただく管理運営していきたいと考えている。

議会活動日誌

- 3月**平成19年第1回山梨市議会定例会 (2日~23日)
-日川学童クラブ室竣工式(6日)
-市内中学校卒業式(13日)
-市内各所現地視察(15日)
-市内小学校卒業式(20日・22日)
-山梨市誕生2周年記念式(22日)
-議会運営委員会(23日)
-横溝正史館竣工式(24日)
-山梨市立堀之内小学校閉校記念式典(25日)
-山梨県市町村自治センター議会定例会(28日)



3月6日、日川小学校敷地内に日川学童クラブ室が完成し、竣工式が行われました。

- 4月**牧丘第二学童クラブ開所式(3日)
-市内小学校入学式(5日)
-市内中学校入学式(6日)
-信玄公祭り山梨市隊出陣式(7日)
-第237回山梨県市議会議長会定期総会 (13日)
-山梨市戦没者合同慰霊祭(26日)
-「西沢溪谷」山開き及び山岳指導所開所式 (29日)



4月26日、市民会館で山梨市戦没者合同慰霊祭が行われ、議長が出席しました。

- 5月**議会運営委員会(8日)
-平成19年度峡東地区植樹祭(9日)
-韮崎市議会特別委員会行政視察(10日)
-リニア中央エクスプレス建設促進山梨県期成同盟会総会(18日)



5月10日、韮崎市議会特別委員会が山梨市議会を訪れ、議会運営などについて行政視察を行いました。



小野鈴枝副議長



仲澤正巳議長

選挙の結果、仲澤正巳議長(大野・七十三歳)と小野鈴枝副議長(上神内川・五十七歳)が当選されました。

甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員選挙



古屋保男議員

選挙の結果、古屋保男議員(牧丘町北原・五十九歳)が当選されました。

山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

今定例会二日目の三月九日、新たに設立された山梨県後期高齢者医療広域連合と甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合の議会議員選挙並びに東山梨行政事務組合議会議員補欠選挙が行われました。

編集後記

東山梨行政事務組合議会議員補欠選挙
欠員となっていた東山梨行政事務組合議会議員に、佐藤勇議員(七日市場・五十七歳)が当選されました。

緑が目まぶしい季節となりました。今回は十九年度予算審査を中心に議会だよりをお届けします。本年度の予算は、新庁舎整備事業費を除きますと、全体では緊縮予算となっており、交付税頼みの本市にとっては、これから益々厳しい市の経営を強いられま。このような中、市民の皆様への英知を反映できる活力ある議会であらねばと思っております。この議会だよりが市民の皆様との架け橋となりますようお願い申し上げます。



編集委員会の様子

- 議会だより編集委員会
- 委員長 山田 裕子
 - 副委員長 大竹 正巳
 - 委員 仲澤 鈴枝
 - 委員 小野 巧
 - 委員 雨宮 義和